

学校運営協議会 議事録

校名	府立花園高等学校
校長名	久郷 正征

開催日時	令和7年10月31日(金) 14:00～15:30
開催場所	大阪府立花園高等学校 応接室
出席者(委員)	吉川 測雄(会長)、宮本 修三(副会長)、中西 寛美、古家 亜紀子、堀 信也
出席者(学校)	校長、教頭、首席
傍聴者	なし
協議資料	・リーフレット「令和10年度以降の公立高等学校入学者選抜制度について」 ・議事テーマ説明用資料
備考	

議題等(次第順)	
○第1回授業アンケート結果について ○委員による授業見学 ○令和10年度以降の公立高等学校入学者選抜制度について ・令和11年度以降に向けたスクール・ポリシーについて ・令和令和11年度以降に向けた学校特色枠の作成について ○令和8年度 使用予定教科書について	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
○第1回授業アンケート結果について 【生徒の自己評価で「予習復習をしている」という数値が低い】 【中学校で行う授業アンケートと似通っている部分があり、保健体育や芸術の科目がよい評価。ただ、それ以外の教科において、教科による数値の差が少ない部分が、全体的によい状態であると感じる】 【学年ごとの分析があれば、学年があがることによる推移がみられるので分析してみてもどうか】 【生徒の自己評価で「自ら主体的に学習している」という数値が高いことが、生徒たちの授業に対する意欲が感じられてよい】 ○授業見学を終えて 【アンケート「自ら主体的に学習している」の数値が高かった通り、生徒たちが授業に積極的に取り組んでいる姿勢を見ることができた】 【少人数で授業を行っているため、生徒と先生の距離が近く、コミュニケーションをとりやすい状態であると感じた】 【電子黒板等の機器を十分に使うことができている授業、使うことができていない授業、様々だった。ここ数年で急激に授業の形態が変化している。今後はデジタルで習熟度別に学習できる個別最適化の教育が進んでいくことが予想できる】 【ICTを活用しやすい教科、しにくい教科・授業があるため、何でもICTというわけではないが、ICT化は、1年前よりもさらに進化しているように感じた】 ○令和10年度以降の公立高等学校入学者選抜制度について ・令和11年度以降に向けたスクール・ポリシーについて ・令和11年度以降に向けた学校特色枠の作成について ○令和8年度 使用予定教科書について 【特に異議なし】	

次回の会議日程	
日時	令和8年2月6日(金)15:00～(予定)
会場	大阪府立花園高等学校 応接室